B5FH-A099-06-00

FUJITSU

安全上のご注意

このたびは、弊社の FMV-BIBLO、FMV-STYLISTIC、または FMV-LIFEBOOK をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
FMV-BIBLO、FMV-STYLISTIC、または FMV-LIFEBOOK（以降、本パソコン）は、コンパクトなボディに多彩な機能を詰め込んだ精密機械です。
乱暴に扱ったり、誤った操作を行うと、壊れたり、正常に動作しなくなります。
本パソコンをお使いになる前に、本紙をよくお読みになり、正しく安全に、大切に取り扱ってください。

パソコン本体の操作に関する注意事項

- 電源を入れて本パソコンが起動するまでは、むやみにキーボードやポインティングデバイスに触わらないでください。正常に起動できなくなる場合があります。
- BIOSセットアップは、必要な場合以外はむやみに設定を変更しないでください。正常に起動できなくなる場合があります。
- パスワードを設定する場合は、パスワードを書き留めて、安全な場所に保管してください。パスワードを忘れると、本パソコンは使用できなくなり、修理が必要となります。
- 添付の各マニュアルをよくお読みになり、本パソコンを正しくお使いください。

警告表示の見かた

下の表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様自身や他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

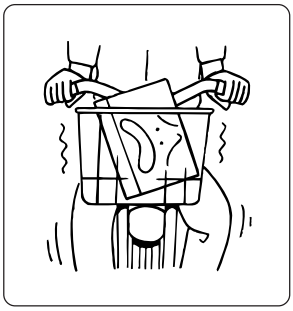
また、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

記号の例とその意味

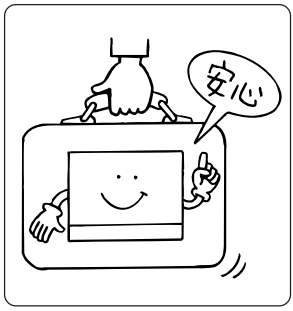
	△で示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。 記号の中には、具体的な警告内容（左の例の場合は感電注意）が示されています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な禁止内容（左の例の場合は分解禁止）が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 記号の中には、具体的な指示内容（左の例の場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください）が示されています。

やさしく扱ってください

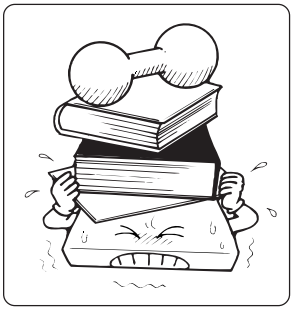
・電源が入った状態で持ち運ばないでください。



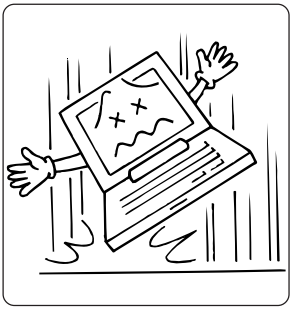
・自転車やバイクなどに載せて持ち運ばないでください。



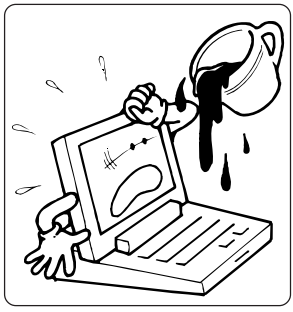
・持ち運ぶ場合は、鞄などに入れ、衝撃や振動を与えないでください。



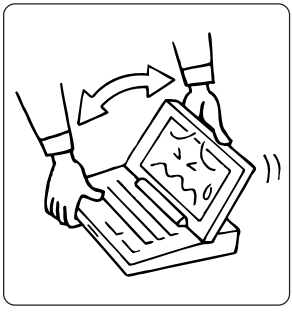
・重い物をのせないでください。



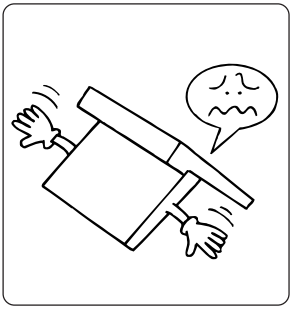
・パソコン本体やACアダプタを投げたり、落下させないでください。



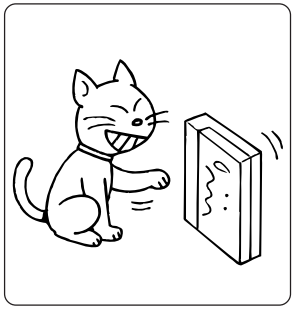
・コーヒーなどの液体や、クリップなどの金属が入らないよう注意してください。



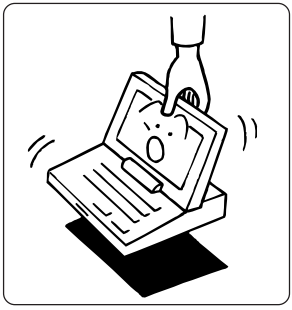
・ディスプレイを無理に大きく開けないでください。



・ディスプレイを開けたまま、裏返して置かないでください。

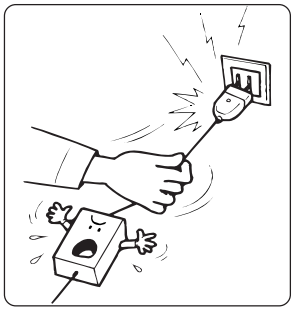


・パソコン本体を立てて置かないでください。バランスが崩れて倒れるおそれがあります。

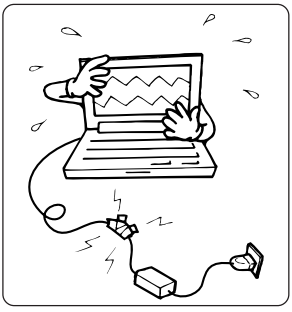


・ディスプレイの枠を持って、パソコン本体を持ち上げないでください（FMV-STYLISTICを除く）。

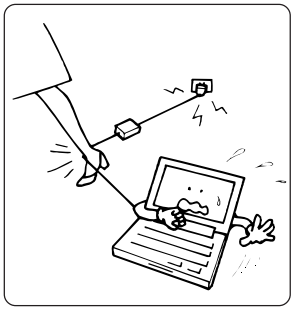
・ディスプレイをたたいたり強く押したりしないでください。



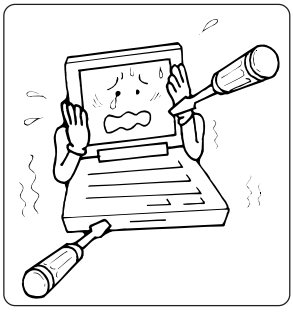
・ACアダプタの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。



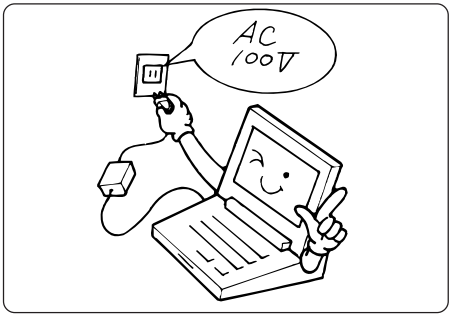
・コードを継ぎ足すなどの加工はしないでください。



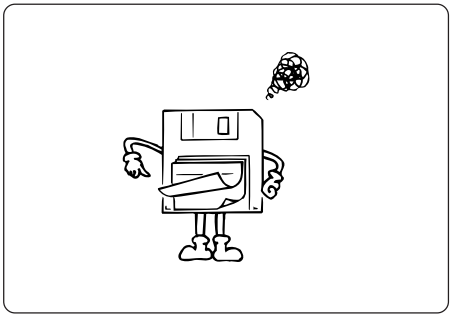
・コードを無理に折ったり引っ張ったりしないでください。



・分解しないでください。



・必ず一般の電源（100V）をお使いください。
・濡れた手でACアダプタを扱わないでください。感電のおそれがあり、大変危険です。



・フロッピーディスクのラベルは重ねて貼らないでください。また、しっかりと貼ってからセットしてください。

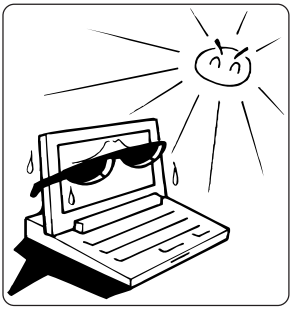
・FMV-STYLISTIC をドッキングステーションに取り付けている場合は、画面の向きを無理な方向に回転させないでください。

・FMV-STYLISTIC をドッキングステーションに取り付けている場合は、無理にパソコン本体を倒さないでください。

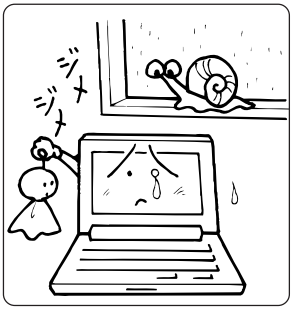
・FMV-STYLISTIC をドッキングステーションに取り付けている場合は、ディスプレイの枠を持って、パソコン本体とドッキングステーションを持ち上げないでください。

こんなところは嫌いです

・ほこりの多い所



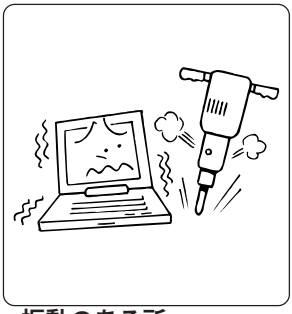
・直射日光の当たる場所



・湿気の多い場所や、水のかかりやすい所

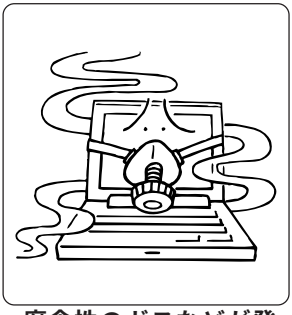
・発熱器具の近く

・安定の悪い所



・振動のある所

・強い磁界が発生する所



・腐食性のガスなどが発生する所

Point

本パソコンの使用適用温度範囲は、5℃～35℃です。

警告表示について

万一、異常が発生したとき

⚠ 警告

感電

● 万一、本パソコンから発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちにパソコン本体の電源スイッチ（主電源スイッチなど）を切り、その後必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。
煙が消えるのを確認して「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
異常状態のまま使用すると、感電・火災の原因となります。

感電

● 異物（金属片・液体など）がパソコン本体の内部に入った場合は、ただちにパソコン本体の電源スイッチ（主電源スイッチなど）を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。
その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

感電

● 本パソコンを落としたり、カバーなどを破損した場合は、パソコン本体の電源スイッチ（主電源スイッチなど）を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。バッテリパックを装着している場合は、バッテリパックも取り外してください。
その後、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

本体・周辺機器の取り扱いについて

⚠ 警告

事故

● 自動車などを運転中に使用しないでください。
安全走行を損ない、事故の原因となります。車を安全なところに止めてからお使いください。

感電

● ACアダプタは、家庭用電源（AC100V）に接続してください。
また、タコ足配線をしないでください。
感電・火災の原因となります。

感電

● 濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

感電

● ACアダプタやコネクタの金属部分に手を触れないでください。
感電の原因となります。

発火

● ACアダプタの電極、およびコンセントの差し込み口にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。
そのまま使用すると、火災の原因となります。

感電

● ACアダプタの電源ケーブルが傷んだときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

感電

● ACアダプタの電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、感電・火災の原因となります。

感電

● 本パソコンをお客様ご自身で分解・改造しないでください。
感電・火災の原因となります。

感電

● 液晶ディスプレイに何も表示できないなどの故障状態では、本パソコンを使用しないでください。
故障の修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

本体・周辺機器の取り扱いについて

⚠ 警告

感電
- パソコン本体の各スロットやカバーは、バッテリ交換や周辺機器の取り付けなど、必要な場合を除いて取り外さないでください。
  内部の点検、修理は「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」、またはご購入元にご連絡ください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

感電
- 台所など、湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所で本パソコンを使用しないでください。感電・火災の原因となります。

感電
- 風呂場、シャワー室など、水のかかる場所で本パソコンを使用しないでください。
  感電・火災の原因となります。

感電
- 本パソコンに水をかけたり、濡らしたりしないでください。
  感電・火災の原因となります。

感電
- 本パソコンの上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水が入った容器や、「クリップ・ピン」などの金属物を置かないでください。
  感電・火災の原因となります。

感電
- 開口部（各スロットなど）からパソコン本体内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
  感電・火災の原因となります。

誤飲
- 取り外したカバー、キャップ、ネジなどの小さな部品は、小さなお子様が誤って飲み込むと窒息の原因となります。保護者の方は、小さなお子様の手の届かないところに置くように注意してください。
  万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

感電
- 近くで雷が起きたときは、パソコン本体の電源スイッチ（主電源スイッチなど）を切り、その後ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルを電話回線の差し込み口から抜いてください。
  そのまま使用すると、雷によっては本パソコンを破壊し、感電・火災の原因となります。
  また、安全のため避雷器の設置をお勧めします。
  ただし、避雷器の許容値を越えた非常に大きな雷を受けた場合には、避雷器を用いても装置を保護できないことがありますので、ご了承ください。

感電
- 周辺機器の取り付けや取り外しを行う場合は、パソコン本体および接続されている機器の電源スイッチ（主電源スイッチなど）を切り、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。
  感電の原因となります。

感電
- 周辺機器を接続する場合には、弊社純正品をお使いください。
  弊社純正品以外の機器を使用すると、感電、火災または故障の原因となります。

感電
- バッテリの交換などで、バッテリパックの取り付けや取り外しを行う場合は、誤って落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。また、安全を考慮し、強い衝撃を与えたバッテリパックは使用しないでください。
  感電や火災、破裂の原因になります。

⚠ 注意

発火
- ACアダプタを使用する場合は、指定外のACアダプタは使用しないでください。
  火災・けがの原因となることがあります。

発火
- ACアダプタは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
  火災・故障の原因となることがあります。

感電
- ACアダプタの電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
  電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、感電・火災の原因となることがあります。

けが
- 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
  倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

本体・周辺機器の取り扱いについて

⚠ 注意

けが
- 本パソコンの上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。
  バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

発火
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。
  高熱によってカバーなどが加熱・変形・溶解する原因となったり、パソコン本体内部が高温になり、火災の原因となることがあります。

発火
- 排気孔などをふさがないでください。
  排気孔などをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

発火
- 使用中のパソコン本体やACアダプタなどは、布などでおおったり、包んだりしないでください。
  熱がこもり、火災の原因となることがあります。

感電
- 本パソコンを移動する場合は、必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
  また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。
  ACアダプタの電源ケーブルが傷つき、感電･火災の原因となったり、本パソコンが落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

感電
- 本パソコンを長期間使用しないときは､安全のため必ずACアダプタをコンセントおよび本パソコンから抜いてください。バッテリパックを取り外せる機種では、バッテリパックも取り外してください。
  感電･火災の原因となることがあります。

けが
- 液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。また、目に入った場合は、流水で15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。
  液晶ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。

けが
- フロッピーディスクまたはスーパーディスクをセットするとき、および取り出すときには、ドライブの差し込み口に指などを入れないでください。
  けがの原因となることがあります。

けが
- CDまたはDVDをセットするとき､および取り出すときには､トレーに指などを入れないでください。
  けがの原因となることがあります。

けが
- PCカードをセットするとき、および取り出すときには、PCカードスロットに指などを入れないでください。
  けがの原因となることがあります。

高温
- PCカードの使用終了直後は、PCカードが高温になっていることがあります。PCカードを取り出すときは、使用後しばらく待ってから取り出してください。
  火傷の原因となることがあります。

けが
- バッテリはショートさせたり、加熱したり、分解したり、落下などで衝撃を与えたり、火や水の中に入れたりしないでください。
  バッテリの破裂、液もれにより、火災・けが・周囲を汚す原因となることがあります。

けが
- 本パソコンを長期間使用しない場合には、バッテリパックを取り外しておいてください。バッテリから液がもれることがあります。もし、バッテリから液がもれた場合は、バッテリ取付け部に付いた液をよく拭き取ってから、新しいバッテリパックを取り付けてください。また、もれた液が皮膚についたときは、水でよく洗い流してください。
  火災・けが・周囲を汚す原因となることがあります。

無線通信機能内蔵パソコンの取り扱いについて

⚠ 警告

事故
- 病院内や医用電気機器のある場所では無線通信機能をOFFにしてください。特に手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。無線通信機能からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

ペースメーカー誤作動
- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。電波によりペースメーカーの作動に影響を及ぼすことがあります。

無線通信機能内蔵パソコンの取り扱いについて

⚠ 警告

ペースメーカー誤作動

● 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、無線通信機能をOFFにしてください。電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

事故

● 航空機内では無線通信機能をOFFにしてください。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

事故

● 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは使用しないでください。無線通信機能からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

感電

● 絶対に分解や修理・改造をしないでください。内部に触ると感電の原因になります。

爆発

● ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所では無線通信機能を OFF にしてください。
爆発や火災の原因になります。

その他

⚠ 警告

窒息

● 梱包に使用しているビニール袋はお子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。
窒息の原因となります。

誤飲

● 電池を取り外した場合は、小さなお子様が電池を誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

⚠ 注意

腰痛・腱鞘炎

● 本パソコンを無理な姿勢で長時間使い続けると、腰痛や腱鞘炎の原因となることがあります。以下に示すような正しい姿勢で使用し、1 時間に 10 分間以上休憩をとってください。
・いすに深く腰かけ、背筋を伸ばす。
・いすの高さを、足の裏全体がつく高さに調節する。
・ひじは 90 度以上に伸ばして操作する。

目の障害

● 液晶ディスプレイを長時間見続けると、「近視」「ドライアイ」等の目の傷害の原因となることがあります。1 時間に 10 分間以上の休憩をとってください。また、なるべく画面を下向きに見る位置にする、意識的にまばたきをする、場合によっては目薬をさすなどしてください。

聴力障害

● ヘッドホンなどをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

聴力障害

● ヘッドホンなどをしたまま電源スイッチ(主電源スイッチなど)を入れたり切ったりしないでください。
刺激音により聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

破裂

● 本パソコンまたはバッテリパックを廃棄する場合は、他のゴミと一緒に捨てないでください。
本パソコンはリチウム電池を、またバッテリパックはリチウムイオン電池またはニッケル水素電池を使用しており、火中に投じると破裂のおそれがあります。
本パソコンまたはバッテリパックを廃棄するときは、地方自治体の条例、または規則に従ってください。

故障

● 本パソコンの操作に必要のない箇所を押したり、本パソコンに必要以上の力を加えたりしないでください。誤動作の原因となることがあります。

発火

● 本装置は連続動作（24 時間動作）を目的に設計されておりません。安全のため、ご使用にならないときは電源を切ってください。火災の原因となることがあります。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2002

B5FHA0990 6